

■緑の現状と本計画の目標

【緑の現状】

緑地率：75.4%（2566.45ha）

町民1人あたり面積：657㎡/人

※緑地面積については「平成23年度都市計画基礎調査」より
※町民1人あたり面積については「平成22年国勢調査人口」より

【本計画の目標】 目標年次：平成37年度

「緑のささやきが聴こえるまち 毛呂山」

緑地率：73.9%（2515.12ha）※町域の70%以上

町民1人あたり面積：693㎡/人 ※690㎡/人以上

- 緑の骨格となる樹林地や農地が大切にされている
- 身近で多様な緑が充実している
- 町民・市民団体・事業者・行政の協働により緑が保全・創出されている

■緑の課題とその解決に係る方針・施策

【緑の課題】

- 町域全体の基盤となる緑の保全と強化
 - ・緑の骨格となる樹林地の維持・管理と強化
 - ・農地の維持、休耕地などの活用
 - ・河川・水路などの水辺環境の改善と活用
- 身近な緑の保全と創出
 - ・毛呂山町を象徴する緑の保全と活用を図る
 - ・中心市街地に緑を積極的に創出する
- 緑のまちづくりを担う人づくりと仕組みづくり

【方針・施策】

- 毛呂山町の緑の基盤となる樹林地・水辺・農地を保全します
 - ・自然豊かな樹林地の保全
 - ・水辺環境の保全と整備による活用
 - ・農地の保全と活用
- 地域の歴史文化遺産に関わりの深い貴重な緑を保全します
 - ・出雲伊波比神社社叢をはじめとする歴史文化遺産に関わりの深い緑の保全
 - ・歴史的景観を活かした地域づくり
- 身近に利用できる公園・緑地を創出します
 - ・徒歩圏内における気軽に利用できる公園や緑地の整備、施設の充実
 - ・公園や緑地の地域住民による維持管理の実現
 - ・道路や公共施設における緑化の推進
- 町民・市民団体・事業者がまちの緑を育て守っていくことを目指します
 - ・緑化推進に関する運動や事業の周知徹底
 - ・緑の保全・創出に対する町民及び事業者の参画を促す仕組みづくり
 - ・環境教育の充実